

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

②施設・事業所情報

名称：稲田保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：小林 史子	定員（利用人数）：150名	
所在地：〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1416		
TEL：044-933-7335	ホームページ：http://www.inada.or.jp	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：1949年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 稲田福祉会		
職員数	常勤職員：24名	非常勤職員：9名
専門職員	（専門職の名称）：名	
	保育士：22名	管理栄養士：2名
	看護師：1名	栄養士：1名
	小学校教員免許：1名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	0歳児保育室	事務所
	1歳児保育室	調理室
	2歳児保育室	職員休憩室
	3歳児保育室	調乳室
	4歳児保育室	木浴室
5歳児保育室		

③理念・基本方針

<理念>

仏教精神（知恵と慈悲）を柱に、恵まれた自然環境の中、動植物とのつきあいを通して情操を豊かに育てる。

<基本方針>

長念寺を母体に仏教保育の教え「まことの保育」の精神が貫かれています。「基本的な生活習慣」の自立を促します。自分の思いを保育士に受け止めてもらえる安心感から情緒が安定し、友達と仲良く遊ぶことができます。その中で、自分の思い通りにならない事を経験し、我慢や忍耐、感謝と寛容を覚え、小さな社会性が育ちます。それぞれの年齢に応じた発達を見通して「豊かな心情、強い意欲、美しい態度」を身につける事を目標に、健全な心身の発達を促すべく日常の保育に取り組んでいます。

<保育目標>

●明るく、和やかで、責任感があり、思いやりのある子どもに育てる。

④施設・事業所の特徴的な取組

＜稲田保育園の特徴的な取り組み＞

●昭和54年に卒園児を中心に発足した「いちょうの会」という後援会があります。行事の主催や協力をして頂いています。

●私たちは自分ひとりの力で生きていたいと思ひ込み、何事もあたりまえとして生きています。がしかし、本当は他の多くの命に支えられ、そのおかげで生かされて生きています。生きとし生きるもの、それぞれにいのちの輝きがあり、互いにその違いを認め合い、ともに生きともに育ちあうところに「まことの保育」の実践があります。これが仏教保育の教え「まことの保育」の精神です。稲田保育園の保育にはこの精神が流れています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年06月25日（契約日）～ 2022年02月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（2011年度）

⑥総評

【稲田保育園の概要】

●稲田保育園は、昭和24年4月1日、長念寺本堂にて開設されました。開設の由来は当時の農繁期における子どもを預かることが始まりでした。昭和24年開設時の定員は60名、昭和42年に定員90名となり、昭和52年には定員が120名、そして、平成14年に定員150名となり、現在に至っています。昭和24年当時の多摩川流域は、上流は京王多摩川、下流は二子多摩川・丸子多摩川等が東京都民のオアシスであり、農村地帯の中に遊園地がある地域でした。稲田保育園が所在する川崎市北部も開設当初は純農村地帯で、多摩梨を始めとする果実や野菜が収穫されていました。現在では、首都圏の一大住宅地域になっていますが、稲田保育園周辺にはまだ農地も点在し、自然・緑も多く、豊かな環境に恵まれています。また、寺院（浄土真宗本願寺派東京教区神奈川組長念寺）の目の前に保育園があり、境内は広く、子どもたちは自由に走り回り、大きな銀杏の木の下で遊び、昔ながらのゆとりのある大らかな保育園です。

●創立から72年、稲田保育園は「地域に根ざす保育園」として地域に認知されています。老人会による多摩市民館で開催される演芸会には毎年招待され、必ず出演する等、地域との交流が深く、良好な関係が継続しています。また、地域で活躍している人々に卒園児が多く、昭和54年の卒園児を中心とした「いちょうの会」という後援会組織（以下、後援会という）があります。稲田保育園の行事の主催や協力をしてもらい、後援会に支えられて稲田保育園は「地域に根ざす保育園」として愛されてきた所以もあります。一方、多くの卒園児の子弟が稲田保育園を希望しても入園できない現在の保育園制度の壁もあり、それ故、後援会の後継者問題も事象としてあります。培ってきた歴史・活動と共に、新たな地域との関わりから歴史に新しい風が吹き込まれることが期待されます。

◇特に評価の高い点

1. 【保育士の質・量ともに充実した体制】

●稲田保育園の強みの1つは、職員の定着率の良さです。常勤職員の平均年齢39歳、平均在職年数17年は、人材が醸成され、配置バランスの良さと充実感があります。昨今、保育士不足が深刻の中、採用より定着工夫を経営のポイントの1つとして考え、様々に努力しています。そして、職員の定着率の高さが、良い保育を生む原動力になっています。皆を率いる経験値の高い職員、育成された中堅職員、洗練とした若手職員のバランスの良い構成は、職員間の将来像のビジョンや研鑽の場を作り、子ども、保護者からも信頼されるこの園の強みです。

2. 【園庭と保育室の余裕ある環境】

●稲田保育園では、園舎の老朽化（昭和52年建設）が進んでいることを課題とし、45年の経過はいずれ建て替えが必要と思いますが、現在の園舎はとても贅沢で貴重な園舎です。0歳児室を除き、大きな1歳児室を2つに分ける以外は、2歳以上児の保育室では1クラスを2部屋ずつ確保して活用しています。低年齢児は、月齢差で2つのグループに分け、発達等が共通の子どもで遊ぶ空間を設ける工夫ができ、大きな部屋を開放して広い空間で運動や異年齢の活動がのびのびと行えます。園庭も目的、年齢、活動内容等により使い分けられる広さがあります。訪問時に、「この園庭だけで何でもできるが、他所も見せたいから散歩に行く」の言葉は印象的であり、環境を含め、保育活動の充実と工夫がふんだんにできる保育室、園庭が整っており、細かな補修・補強をしながら維持していける価値と貴重さが稲田保育園にはあります。

3. 【地域との関係】

●昭和24年の設立当初から、地域住民との関係性は深く、昭和54年に卒園児を中心とした「いちょうの会」という後援会組織が設けられて以降、卒園児と現園児が一緒に行事を行って来ました。稲田保育園では、開設当初から地域と共に子どもを見守り、地域と共に歩んできた歴史があります。新しい保育園が地域と一体となり活動を模索している情勢の中、稲田保育園では当初から地域と共にあり、卒園児の子どもを入園させたいという気持ちが生まれているのは必然な事象です。ここには「地域コミュニティ」があり、大事に守られています。

◇改善を求められる点

1. 【「いちょうの会」について】

●稲田保育園のバックボーンとして活動・協力をしてきていた「いちょうの会」は、昭和54年の卒園児を中心とするOBの方々の後援会であり、メンバーの高齢化が目立つ時期にもなっています。園児との世代間交流においては貴重な取り組みとなっており、稲田保育園を支えてもらい、感謝の意が多くあると思います。しかし、世代交代の時期を視野に入れ、会に代わる新しい活動が生まれることが期待されます。例えば、次世代サークルの育成や、後援会の方々の得意を子育て支援等で生かしたサークル作り等、それらの発展から学童保育も視野に展開が期待されます。皆さんの豊かなアイデアで後援会の方々も交えながらさらなる保育園作りの一考に期待いたしております。

2. 【継続してきた朝礼について】

●新型コロナウイルス禍（以下、コロナ禍）下において、感染予防で密を避けるため、日常保育の中で培ってきた朝礼が実施できない状況になっています。園児にとっても、職員にとっても大切な成長の機会が失われており、日々の生活習慣の中で築き上げられていく子ども一人ひとりの成長、子どもの自覚や自信にもつながっていると思います。意義ある朝礼を継続するために、子どもたちの目標に朝礼での話に関わる文言を取り入れ、例えば、「生命尊重」（生きものを大切にしよう）、「報恩感謝」（ありがとうの心を育てる）等、意識を置くことをねらいとし、園内放送で園長から全園児に説明する機会を持つ等、一考と共に、朝礼を大切にしていけることを期待いたしております。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名： 稲田保育園

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

職員全体で振り返りができ、とても良い学びとなりました。

グループワークをしたことで、中堅の保育士がリーダーシップを取り、各職員が稲田保育園について多角的に再確認することができました。なかでも、理解が不十分であった点については、より知ろうと調べ、主任に聞きに来る姿もありました。グループワークが予定より1回回数が増えたのも、その現われかと思えます。

コロナ禍でなければ、1日を通して子どもの様子や、職員の保育の様子を見ていただき、評価をされることで、さらに職員の士気が上がったのではないかと感じました。

第三者調査を受審することにより、それぞれの職員が稲田保育園の職員としての自覚が深まり自信につながったことに感謝申し上げます。

最後に、大変良い評価をいただきまして感謝しております。

<評価後取り組んだ事として>

1. 環境整備

室内のおもちゃ、ケース、備品等の見直しの実施

2. 玄関防犯対策

検討をしています。

3. 指導のあった書類の作成

現在、進行中です。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり